

第1回 麻黄シンポジウム

日本漢方生薬ソムリエ協会主催・第2回公開シンポジウム

日時：2023年10月21日(土)18:00~20:00・前夜祭

TKP金沢新幹線口会議室にて食事しながら意見交換(会費2000円)

日時：2023年10月22日(日)シンポジウム

能登半島志賀町「いこいの村能登半島」会議室・志賀

会費：3000円(学生1000円)(会員無料)

(会議場には、金沢駅から8:30に貸し切りバスで移動)

プログラム

午前の部(10:00~12:00)

1. マオウ属植物の分類と麻黄に関する史的考察(金沢大学・御影雅幸)
2. 中国における麻黄の野生資源—群落調査を中心に—(東京農業大学・倪斯然)
3. ウズベキスタンにおける麻黄の野生資源(昭和薬科大学・高野昭人)
4. エフェドリンとプソイドエフェドリンの相違について(金沢大学・安藤広和)
5. ヴァイスの『植物療法』における麻黄(日本TCM研究所・安井廣迪)
6. 1970年代に流通した麻黄原植物とその変遷(名誉ソムリエ・小松新平)
7. 現在の市場における麻黄(栃本天海堂・宮嶋雅也)

———昼食———

午後の部(13:00~15:00)

8. 麻黄剤の臨床応用とその副作用(東海大学病院東洋医学科・野上達也)
9. 麻黄湯の急性ウイルス性疾患に対する働き(福岡大病院総合診療部・鍋島茂樹)
10. 国産麻黄を使用した関節リウマチ患者の経過(日本TCM研究所・安井廣迪)
11. 農作物としてのマオウ栽培—栽培者の視点から—
(農事組合法人増穂ファーム・三本松繁)
12. 志賀町富来のマオウ圃場紹介(金沢大学・金田あい)
13. 総合討論 14:40~15:00

15:00 富来マオウ圃場に移動

15:20-16:00 富来マオウ圃場見学

16:00 貸切バスで金沢駅に移動

17:30 金沢駅にて解散

事務局： 第1回麻黄シンポジウム・準備委員会

kamposhoyaku-symposium@yahoo.co.jp

